



QRコードを読み取り、ホームページ
を見ることができます。スマイル附属情
報を様々な発信中です！

令和3年度 附属小学校だより

スマイルふぞく



第11号 令和4年2月22日（火） 校長 古野 祐一

スマイル附属の教育環境が充実！

附属小学校が誇れることの一つに、美しい環境があります。特に中庭の池は美しい。この池を透き通った水質に保つのは難しく、少しでも気を抜くと緑色の淀んだ池に早変わりします。池に足を運び、落ち葉や藻をすくい手入れをしているのが美化委員会の子もたちです。自分たちの学校は自分たちで創ると見守りを続けている子どもたちを誇らしく思います。

また、6年生が北斗の丘再生に着手し、育友会の皆様が草刈り等で後押ししてくださったおかげで、現在も北斗の丘や校舎周辺が美しく気持ちのいい環境に保たれています。

我々教職員も一体となって、「教育効果」「危険」「安心安全」「美化」といった視点で教育環境の向上に努めて参ります。



中庭の池が美しく保たれています。

給食調理を「業務委託」します！

附属小学校は、「年間185日の給食を安全安心に美味しく提供する」をモットーに日々務めています。今の状況を安定的に維持し、更に安全安心の向上を図る方策を大学と協議し、令和4年度から「三菱電機ライフサービス株式会社」に調理作業を業務委託することにしました。ここは現在も複数校の給食を受託し、安全安心を第一にしてきた実績のある会社です。アレルギー対応食でも個別食対応責任者を選任するなど、調理・配食・提供でのトラブルを起こさない確実な対応に努めています。

附属小学校給食の強みでもある食育はこれまで同様、山崎栄養教諭の献立で行います。児童の声を取り入れたり学習とつないだ地産地消の伝統野菜を取り入れたり、工夫を凝らしたメニューづくりで引き続き充実を図り、今まで通り自校式の温かい給食を提供していきます。



今も美しく保たれた北斗の丘周辺。



ビオトープの水を入れ替える6年生。

「全国学校給食甲子園」ベスト24！

全国学校給食甲子園とは、全国の学校給食で提供されている「地場産物を活かした我が校の自慢料理」を競う大会です。第16回目の今年、全国1,355校から応募がある中、第3次審査まで進み、ベスト24校に選ばれた「まるごと長崎県給食」は、山崎栄養教諭の郷土愛から生まれたメニューです。お米はヒノヒカリ、水揚げ量日本一の長崎鯛の塩焼き、県内様々な地区の食材を使った長崎じげもん汁、島原わかめ麺のひょつる酢の物、茂木のぽんかんと長崎づくし。これからも毎日の給食で、子どもたちのスマイルを引き出す工夫を続けていきます。



給食甲子園で評価された献立。

※裏面に続きます！

コミュニケーション能力の必要性

日本経済団体連合会が毎年行っている調査があります。それは、「新卒を採用する時に何を重視するか」というものです。

第5位 誠実性

第4位 チャレンジ精神

第3位 主体性

第2位 協調性

第1位 ？

第1位の答えは、「コミュニケーション能力」で、20年連続の第1位です。

私たち人間は、当然のことながら、人と関わりながら生きています。だからこそ、生きていく上でコミュニケーション能力は必要不可欠です。しかし、人間である以上、自分と合わない人もいれば、自分の思い通りにならないこともあります。

大切なことは、「どのようにすれば良好な人間関係を構築できるのか」という問題を自ら解決していくことではないでしょうか。特に、コロナ禍の時代には、コミュニケーション能力に磨きを掛けなければ、良好な人間関係の構築は難しいでしょう。

コロナ禍になって、対面以外に、リモートなど、コミュニケーションの様式に変化が生まれました。このように、コミュニケーションの様式は変わりましたが、「人を大切にする」という本質の部分は大事にしたいものです。

今年度も残りわずかになりましたが、北斗の子や保護者の皆様と積極的にコミュニケーションを取っていきます。

すべては北斗の子の幸せのために。

教頭 松永 知大

ある特長

今、5年生と「速さ」の学習をしています。その中で、「ウサイン・ボルト氏をはじめとするジャマイカの人はなぜ足が速いの？」という話題になりました。

実際、生物学的に速さを調べると、ジャマイカの人は、あるたんぱく質を持っていることが判明しました。しかし、よくよく調べて見ると、他の国の人もある程度もっていることも分かったのです。

では、何か違いがあるのでしょうか。

調べていく中で分かったのは、特長として「自分を信じる力が高い」ということでした。しかし、自分を信じることは、簡単そうで難しいことです。信じる力を高めるためには、周りが一人一人を認めることが大切な要素になると改めて感じたところでした。

主幹教諭 池田 一幸

支える営み

【フィフス】 故障者が出た場合のカーリング5人目の選手。試合前夜、翌日使うストーンやバーンの状態を深夜遅くまで確かめる。

【ワックスマン】 100種類以上のワックスから、その日の天候、雪の状態に合わせて選び、スキー板を最高の状態に仕上げる。

輝かしい北京オリンピック選手団の活躍には、支えるスタッフの営みがありました。

今年度、附属小学校では、集会室のエアコン工事、プールのタイル・トイレ工事、体育館電動スクリーン設置、渡り廊下階段の工事等、9件の大型補修工事が行われました。また、35の最新教材が導入されました。

このような子どもが使う場所や物の向こうには、事務室職員の段取りと子どもへの願いがあります。これからも、直接子どもに見えない営みで北斗の学校を支えていきます。

教務主任 橋田 晶拓